

普通科課題研究(課題研究論文を中心とした)ルーブリック

I 探究プロセスに関するルーブリック				
	① 研究課題を決めるまでの道筋がはっきりと示されている	② 課題を明らかにするのに適した研究方法を計画し、その結果の見通しを述べている。	③ 科学的客観性を持った指標が設定でき、適切な調査研究の結果を収集できている。	④ 調査研究の結果から論理的に考察して結論に至っている。
十分 (4)	どのような事象に興味を持ったかが明確に述べられており、課題設定に当たり、これらの事象と課題との間の因果関係や関連性が根拠を基に明確に記述されている。	課題を解決するための研究計画が見通しを持って分かりやすく明確に述べられており、その方法や手順も分かりやすく明確に示されている。	設定した指標や観察・実験の方法が、科学的客観性を持ったものであることが分かりやすく明確に述べられている。また、調査研究から十分な範囲と量のデータが収集できている。	調査研究や観察・実験の結果が十分に吟味されており、結論に至るまでの論理が矛盾がなく一貫性があるものになっており、分かりやすく明確に記述されている。
おおむね十分 (3)	どのような事象に興味を持ったかが明確に述べられており、課題設定に当たり、これらの事象と課題との間の因果関係や関連性が示されている。	課題を解決するための研究計画が見通しを持って述べられており、その方法や手順が示されている。	設定した指標や観察・実験の方法が、科学的客観性を持ったものであることが述べられている。また、調査研究から適切なデータが収集できている。	調査研究や観察・実験の結果が十分に吟味されており、結論に至るまでの論理が矛盾がなく一貫性があるものになっている。
やや不十分 (2)	どのような事象に興味を持ったかが明確に述べられているが、課題設定に当たり、これらの事象と課題との間の因果関係や関連性が曖昧であったり、解決できそうにない高いレベルの課題が設定されている。	課題を解決するための研究の方法や手順が示されているが、見通しが述べられていなかったり、目的が明確に示されていないか、りしている。	調査研究の結果が得られているが、その手法や観察・実験の方法が、科学的客観性を持った結果を得るために適切であることが十分に述べられていない。	調査研究や観察・実験の結果が吟味されているが、結論に至るまでの論理に飛躍があったり、一貫性が欠けている部分があったりする。
不十分 (1)	どのような事象に興味を持ったかが述べられているが、課題設定に当たり、これらの事象と課題との間の因果関係や関連性が示されていない。	課題を解決するための研究の方法や手順が示されているが、分かりにくいところがあったり、目的や見通しが述べられていない。	調査研究の結果が得られているが、その手法や観察・実験の方法が、科学的客観性を持った結果を得るために適切であることが全く述べられていない。	調査研究や観察・実験の結果が十分に吟味されておらず、結論に至るまでの論理に飛躍があったり、一貫性に欠けたりする。